

2022年3月11日

各位

プルデンシャル生命保険株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社
プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社

第26回（2022年度）より 新名称でスタート

プルデンシャル エマージング ビジナリズ
「Prudential Emerging Visionaries ボランティア・スピリット・アワード」

ボランティア活動に取り組む青少年を称える「PRUDENTIAL SPIRIT OF COMMUNITY ボランティア・スピリット・アワード（主催：プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF 生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命）、日本教育新聞社。後援：文部科学省、日本赤十字社）」は、第26回を迎える2022年4月より、「Prudential Emerging Visionaries（プルデンシャル・エマージング・ビジナリズ） ボランティア・スピリット・アワード」に名称を変更いたします。

<変更内容>

旧名称：PRUDENTIAL SPIRIT OF COMMUNITY ボランティア・スピリット・アワード

新名称：Prudential Emerging Visionaries（プルデンシャル・エマージング・ビジナリズ） ボランティア・スピリット・アワード

新通称：ボランティア・スピリット・アワード ～未来を描くチカラ～

<変更の理由>

今回の変更は、親会社であるプルデンシャル・ファイナンシャルにおける同プログラムの名称変更に伴い決定されたものです。同プログラムを実施するプルデンシャル・グループ各国（インド、中国、ブラジル）でも同様に変更される予定です。

米国においては、同プログラムの1995年のスタート以来、15万人以上もの地域社会に創造的変化をもたらした若者を称賛してきました。こうした若いリーダーの目を見張るようなビジョンを称える中で、これまでの実績と方向性を継承しつつもこのプログラムをさらに発展させ、「地域社会が直面している財政的および社会的課題に新鮮な視点と新しい解決策をもたらす若者を称賛する」という新たな使命を遂行すべく、名称を「Prudential Emerging Visionaries」に変更することとしました。

（参考情報：<https://www.prudential.com/links/about/emergingvisionaries>）



第25回 ボランティア・スピリット・アワード全国表彰式の様子

<日本における「ボランティア・スピリット・アワード」の歩みと今後>

同プログラムは、日本では 1997 年にスタートしました。当時、日本ではボランティアは今ほど一般的ではなかったため、「地域社会でボランティアに励む中学生・高校生に感謝を贈り、ボランティアが気軽に行われる社会環境を醸成する一助となること」を目標に掲げました。

それから 25 年が経過し、国内においてボランティアがより普及しております。近年においては、2020 年から続くコロナ禍で人との交流が制限されるのみならず、様々な社会課題が深刻さを増す中、若い感性を持ちながら、深い問題意識を抱き、柔軟に根気強く、創意工夫を凝らしてボランティアに取り組む多くの中学生・高校生から応募をいただきました。また、SDGs の観点から持続可能な社会を目指した取り組みも多く見られるようになりました。

今後、「Prudential Emerging Visionaries ボランティア・スピリット・アワード」は、「未来を描くチカラ」をキャッチフレーズとして、“誰かのために何かを変える”ことを目指し自ら行動を起こしている中学生・高校生を引き続き応援してまいります。社会課題に気づき、それを自身の課題と捉え、挑戦と克服を繰り返しながら成長する中学生・高校生に感謝と称賛を贈ります。

そして、プルデンシャル・グループの社員も、ボランティア・スピリット・アワードを通して中学生・高校生を応援してまいります。

2022 年度「Prudential Emerging Visionaries ボランティア・スピリット・アワード」は、2022 年 6 月より募集開始いたします。応募要項は 5 月下旬にご案内いたします。

以上